

私立大学情報教育協会
平成24年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース

E-1班

1

テーマ1
責任のある情報を公表するため
職員の役割を考える

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

情報を公表する意義、目的

意義

- 外部評価の向上
- 学内外課題の共有による問題改善

目的

- 社会的責任を果たす
- 外部資金の獲得
- 受験生の獲得

3

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

情報公表の現状

• 公表プロセス

各部署で作成した情報を主幹部署が集約し、情報を精査して公表している。

• 課題

- 算出根拠が各大学に依存しているため大学間の比較が難しい。
 - Ex. 就職情報
- ターゲットが欲しい情報と大学が公表したい情報とのギャップ

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

教育情報の作成

- 情報の種類
 - 入学試験関係
 - ディプロマポリシー、アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー
 - シラバス(webシラバスの公表)
 - カリキュラム(履修モデルの提示)
 - 就職情報(学生)
 - 教員の研究情報(教員データベース、機関リポジトリ、ocwなど)
 - 地域貢献
 - 財務情報
 - etc...
- 各部署の関わり
 - 情報共有
- 合意形成のプロセス
 - 決裁ルートの透明化、明確化
 - 主幹部署意識
 - WEBページの更新
 - 各部署にアップロード後に連絡する
 - 緊急時の自由度(今回は検討の対象外)

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割

情報を保証するには

• 情報の信用性を保証する

- 第三者(学外)によるチェック機能
 - 根拠書類の保存や算出基準の策定
 - 同じ基準で積み重ねる。

• 情報の継続性を保証する

- 更新を続ける
 - 単年度で公表する情報と継続で公表する情報のものを仕分ける。合わせて公表。

• 情報のアクセスを保証する

- 欲しい情報を提供する
 - 公表対象、ターゲットを知る
 - マーケティングにより公表内容を精査する

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

職員の役割

- 教育
 - 教員の業績情報を収集し公表する
 - 学内で義務化
 - 教員に公表する効果の説明
- 経営
 - 合意形成
- 教育と経営に共通した役割
 - チェック体制を確立させる
 - 公表する情報を理解する

テーマ2 学士課程教育の質的転換を図る

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(5)

教育の質的転換はなぜ必要か

外的要因

- 社会からの要請
- リカレント教育
- 社会人基礎力
- 大学の国際競争力
- 学位の国際的通用性

内的要因

- 学生の質の変化
 - 大学のユニバーサル化
- 学生の獲得
 - 外国の大学との競争
 - 社会人学生の獲得
- 就業力に対する学生の潜在的なニーズ

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割()

教育の質的転換に必要な準備

授業の質の向上のために

組織体制

教職協働が実現できる土壌の整備

カリキュラム

履修モデルの提示

ディプロマポリシー、アドミッションポリシー、カリキュラムポリシーとの整合性

アウトプットが組み込まれたカリキュラム

組織的な教育

初年次教育

ピアサポート

マネジメント

研究教育のハブ

産学連携やプロジェクト学習などのコーディネート

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割()

ICTをどのように活用できるか

- 外部と繋がる
 - 学生と企業の出会う、話し合う場の提供
 - 学内SNS
- 情報の共有
 - ノートの共有
 - 学生間のグループウェア
 - リアルとバーチャルでアウトプットの場を設定する
- 教育情報の公表
 - 選択するための情報を提供する
 - 遠隔授業、オープンコースウェア

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割()

ICTを離れて...

- ボランティア
- インターシップ
- プロジェクト学習(公立はこだて未来大学)
- 自主研究(西日本工業大学の事例)

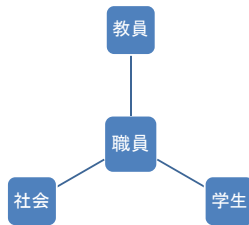
職員の果たす役割

コーディネーター

- 大学と社会をつなぐ
- 産官学連携
- プロジェクト学習

教育をデザインする

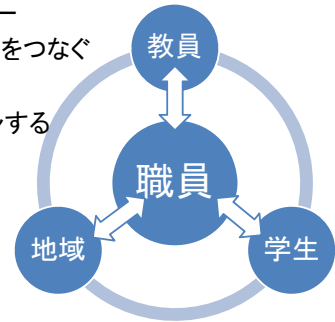
- 退屈しない授業
- 教材作成のサポート
- インストラクショナルデザイン



テーマ1、2 まとめ

職員の果たす役割

- コーディネーター
 - 大学と社会をつなぐ
- 教育をデザインする



テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割()

まとめ

職員の役割

教育情報の公表を行うにも、学士課程教育の質的転換を図るにも教職協働の実現が不可欠である。

教職協働を実現するには密な情報交換が重要

- 教員とのコミュニケーション

コミュニケーションツールとしてICTを利用する